

時事新報

大に取る所也

國力に於て影響するもの等が參入するが、可らずる所以にして我輩は此際大に取り大に散するの決断を希望するものなり或は軍備擴張に必要なる増税はも尙ほ國力に不相應なりとて反對の意見を懷くものもなきに非ず其反對には如何なる理由あるや知らざれども我輩の所見を以てすれば日本の國力は今の歲入の額に五割を増し尙進んで倍數に達するも綽々餘裕あるを信ずるものにして些々たる軍備擴張費の如き殆んど念頭にも掛けざるなり抑も一國の富を算するは容

易の事に非ず經濟學者の説に據れば自から種々の計算法もあれども實際に精確の數を得るは困難にして或は日本の富は何十億なり否な何百億なりなを云ふも到底下女を雇ふに其給料は一月一圓にして食料は同じく三間内外を要し之に歲時的心付などを加ふるときは下女の所得は一年間に五十圓以上に達す可し况んや一人前の男子が一軒の家を持て妻子を養ふには是非とも年に二百圓以上の收入を要す可し例へば巡査の如き十圓の俸給を取るものとして年に百廿圓の收入なり一家を養ふに足らざるが如くなれども二季の被服費其他の給與を算するときは實際二百圓内外の收入ある其上に家の内君が朝夕の働きより裁縫洗濯等の勞費は少なくとも五六十圓に價す可し如何となれば若しも家人が是等の事に手を下さるときは他人を雇ふて同額の費用を拂はざるを得さればなり假りに家内の數を五人として其一家五口を養ふに以二百五十圓即ち一人に付き平均五十圓の收入を要するの實を見る可し或は田舎の地方などにては十錢の日傭にて屈強の百姓を雇ひ得る處もあるよしなれども是れは所謂農間稼に雇はるものにして若しも一年三百六十日の間、全く雇ひ切りとなるべきは十二億圓は確かに更に國中の物産に就て年々するときは少なくも百圓以上の收入は請合ひなり右の事實に間違ひなくして日本人の所得を平均五十圓とすれば全國四千萬人の上に於ては毎年二十億圓の所得なり更に一步を譲り極を内端に見積り平均三十圓とするも尙ほ十二億圓は確かに更に國中の物産に就て年々の產出額を見るに米は凡そ四千萬石にして一石九圓の相場とすれば三億六千萬圓、生絲は凡そ十五萬桶にして一桶五百圓とすれば七千五百萬圓にして此二品にて既に四億圓以上の金額に達せり其他茶と云ひ麥と云ひ鹽と云ひ穀物と云ひ絲綸と云ひ織物と云ひ其金額は何れも少なからず又外國貿易は内國商賣の盛昌を證するものにして年々次第に發達し昨年は輸出入の總額二億圓に達して未嘗有の盛況を喰へたものが本年は昨今までにて既に三億圓の多さに及びたりと云ふ今後の發展とは我が國の收入は年々非常のものにして富源の深き遠慮ひ見る所し况んや海關稅の如き年々逐年ふて收入を増すは勿論、汽船火船の收入の如きも事業の發達と共にますして増加するの一方のみ是等の事實より計ふるときは我が國の收入は年々非常のものにして富源の深き遠慮ひ見る所し况んや海關稅の如き年々逐年ふて收入を増すは勿論、汽船火船の收入の如きも事業の發達と共にますして増加するの一方のみ是等の事實より計ふる

○京城特報

特報
京城十月十日小原特派員發

雜報

報

に然るに政府の歳入は八九千萬圓の間にして然かも諸般の税率の如き二十餘年來著るしき變更なしと云ふ一國を維持して内を整へ外に對するに僅々八九千萬の金にて何事も意の如くならざるは分り切たるふとなれば大に歳入を増して大に取り大に散れ可し日本の國力を以てすれば今の歳入を倍するも綽々餘裕を存して毫も負擔の苦痛を感じざるは以上の事實に據りて我輩の體に保證する所なり

第三條 本令は頒布の日より施行す
第四條 本年勅令第一百二十號(侍衛

一百二十二號(同士官長卒給料の勅令)一百二十三號(同服装の勅令)を本令施行の日より

侍衛隊の備外國人

改めて軍部の備となり同頤閣官となりたり
新任警務使

て警務^{けいむ}に新任せられ趙義洞の臨時署理を解かれた
權氏は才智に富み且つ事理を通ずと云ふ
宮中の人多く各國公使館に在り

宮中に在て王妃の爪牙となりし人々は何れも罪とされ
外國公使館に至りたりと云ふ聯隊長玄葉源亦其内に
仕りと傳ふ

各國公使の動静
露米佛獨英等の各國公使は昨日佛國公使館に會議し今
朝打捕ふて王宮に奉内し午後に至り露米兩國公使は又

内閣見合せたり又各國公使館中露佛兩公使館と米國
政府との間に一兩日來長文の電報數回の往復ありと云
関泳駿の逃走

事變の當不間が取て方外に事變を以て官府に入るべき豫定にて宮内府も當人も其準備中なり
が事變の爲めに計甚水泡に歸し閔氏は再び春川指し走りたりとなり

諸閥悉く去る。
地より續々入京しつゝありし閥族の人々は一晩日の
變を聞きて何れも追観しその之く所を知らずと云ふ

高永喜氏の辭職

○露國の支那に對する運動
銀行の設立 借款 よりの報に依れば露國內に於て有名
なる資本家商人は先頃より北京に一大銀行を設立し又

上海にも支店を設けんと秘密に計畫中なりしが既に萬國の協議整ひ皇帝の勅裁を得たりと云ふ此起業みそ粉もなく東洋に於て政治上及び商業上に英國の權力

を振ふを妨げ己れ取つて代らんとする露國の野心を證するものにして尙ほ日下坡國の商人中には政府の密旨を受け支那政府に金錢を貸與し又英國商人を排斥せん

英同盟 右の事を聞くと英國グレーブ新聞は英國民
大に警戒す可きを論じて云く露國は西伯利鐵道を延
びし爲め支那と連絡する事に意圖する

大敵の現はるしものなれば英國民にして苟くも失
の汚辱を甘んぜず犯造從來の優勢を維持するの心あ
をぞ取も直さず東洋に於て我國と雌雄を争はんとする

うか此原書起して此政敵を壓迫するの覺悟なかる可
らず然れども爰は我國に取つて至極幸禱なるは日英
開港格別に親密なる事にて我は彼と同盟を約し政治

義夫に皮膚を利用してあると城上の矢なら云々
○佛露同體の影響 極速クロスツアッシュ
兩は佛露同體は正しく歐洲の本和を擴張するものな

とおどけて去り今日又は翌等の起立よりしは誠に不可
能なる次第にして早晚平和の破る可さは遠て我輩の